

# 東京都における害虫相談の現況について

東京都福祉保健局健康安全部環境保健衛生課 片上 香織

## 1. はじめに

東京都では、昭和57年3月旧厚生省通知に基づき、昭和57年度よりねずみ・衛生害虫等の相談状況を把握し、国への報告を行ってきた。その後、国の省庁再編等により、平成13年にこの通知は廃止されたが、東京都では都内区市町村の協力のもと調査を継続し、現在に至っている。

ねずみ・衛生害虫等については、都民の日常生活に密接であることから、新聞や雑誌、テレビ等で話題になり、各保健所や区市町村の担当部署には、日々様々な相談が寄せられている。

今回、東京都における害虫相談の現況について、近年の相談状況の推移と平成25年度途中経過結果(現在集計中のため4月～12月分まで)を紹介する。

## 2. 概要

東京都では、都内各保健所及び各区市町村のねずみ・衛生害虫行政主管部署へ依頼し、都民から寄せられる相談状況について毎月報告を受け、集計している。

報告内容は、主に以下の3種類である。

- ① ねずみ・衛生害虫等被害発生・相談件数
- ② アタマジラミ・コロモジラミによる被害発生状況
- ③ ねずみ・衛生害虫駆除及び駆除薬にかかる事故発生状況

①の相談件数報告は、刺咬昆虫やねずみ等12大分類と、種類別87小分類について実施している(図1)。

なお、相談件数報告は、各保健所や区市町村の担当部署の窓口や電話等で相談を受けた件数の集計であることから、次の点にご留意いただきたい。

- 被害件数、駆除件数、個体発生件数など、被害実態を直接表すものではないこと。
- ある生物の相談件数が増減しても、その生物の発生数が必ずしも増減しているとは限らないこと。
- 新聞、雑誌、テレビのマスコミ報道等により、一時的に相談件数が増加する可能性があること。

1 吸血昆虫	3 ダニ類	5 接触害虫	8 農林害虫	11 ネズミ類
アタマジラミ	ツメダニ	チャドクガ	ケムシ	ドブネズミ
シラミ類	イエダニ	トウガ	ハマシ	クマネズミ
コロモジラミ	トリリジダニ	イタガ	アマガシロヒトリ	ハツカネズミ
その他(シラミ)	スズメザンダニ	イタガ	カイガラムシ	その他(ネズミ)
ノミ類	ヒゼンダニ	ヤスヒソバ	その他(ガ)	12 その他
ネコノミ	マダニ	その他	その他(ガ)	
その他(ノミ)	マダニ	その他	その他(ガ)	
ヤブカ	マダニ	6 本線昆虫	9 害虫・衣類害虫	不明
イエカ	マダニ	ユスリガ	ジヤンパンシムシ	虫咬症
その他(カ)	コブダニ	ユスリガ	タバコハシムシ	カユミ
トコジラミ	タカラダニ	タカラダニ	チャタテムシ	ヘアークエスト
その他	その他(ダニ)	アリ	ヒメマルカツオブシムシ	その他
	ツツガムシ	アリ(明アリ)	コクワムシ	
2 刺咬昆虫	その他	カメシ	ヒヨウシムシ	
アシナガバチ	4 細菌付着昆虫	その他	シシ	
スズメバチ	チャバネゴキブリ	7 不換動物	メイガ	
ミツバチ	ゴキブリ類	ワロギブリ	ヤスデ	その他
マルハナバチ	ワロギブリ	ワロギブリ	ムカデ	10 木材害虫
クマバチ	その他(ゴキブリ)	ワロギブリ	カマキリ	ヤマトシロアリ
シバンシムシアリガバチ	ハムシ類	ワロギブリ	カマキリ	シロアリ類
その他(ハチ)	その他(ハムシ)	ワロギブリ	カマキリ	その他(シロアリ)
アブ	チョウバエ	カラス	ハト	ヒラタキクイムシ
その他	その他	ハト	ハト	その他
		ムシ	ムシ	
		その他	その他	

図1 ねずみ・衛生害虫等の12大分類及び種類別87小分類

### 3. ねずみ・衛生害虫等の相談状況について

#### 3.1 近年の相談件数

東京都における相談件数の推移を示す。

平成15年度から平成25年度途中経過結果(4～12月)における年間の相談件数は、一部変動がみられるものの35,000件前後で推移している(図2)。

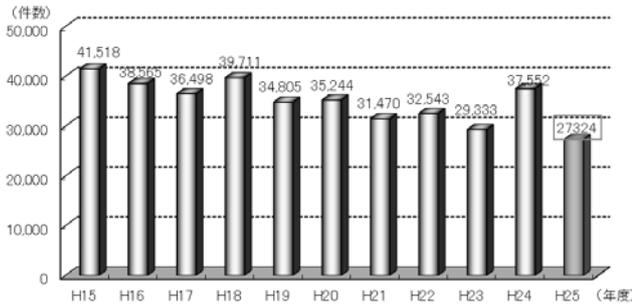


図2 東京都における相談件数の推移

ねずみ・衛生害虫等の中で、例年特に相談の多い刺咬昆虫、ネズミ類及び不快動物について、種類別に相談件数の結果を示す。

また、吸血昆虫の中で最近件数が増えているトコジラミや最近新聞等で記事となったマダニや蚊についてその結果を示す。

##### (1) 刺咬昆虫(ハチ類・アブ等)

刺咬昆虫の相談件数は、増減を繰り返している。平成19年度及び平成23年度はやや減少したが、それ以外の年度では15,000件を上回っている。特に、平成24年度はアシナガバチの相談件数が多かったため、20,000件を超える状況であった。平成25年度は途中経過結果(4～12月)で13,595件である(図3)。

種類別に比較すると、アシナガバチ、スズメバチの相談が全体の約8割を占めていた。

##### (2) ネズミ類

ネズミ類の相談件数は、近年減少傾向にあり、平成19年度からは10,000件を下回ってい

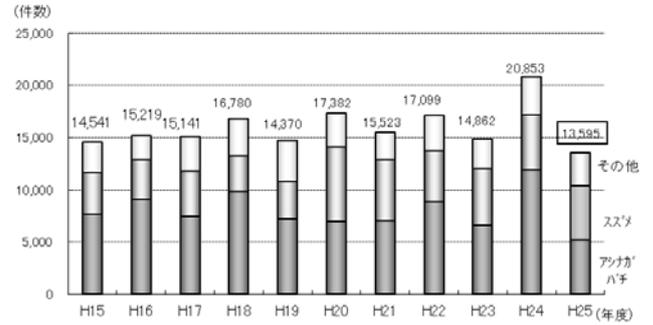


図3 刺咬昆虫の相談件数

る。平成24年度は、前年度よりも若干増加し、7,639件となった。平成25年度は途中経過結果(4～12月)で5,637件である(図4)。

種類別に比較すると、クマネズミの相談件数が最も多い。なお、種類の特定できないネズミはその他に含めている。

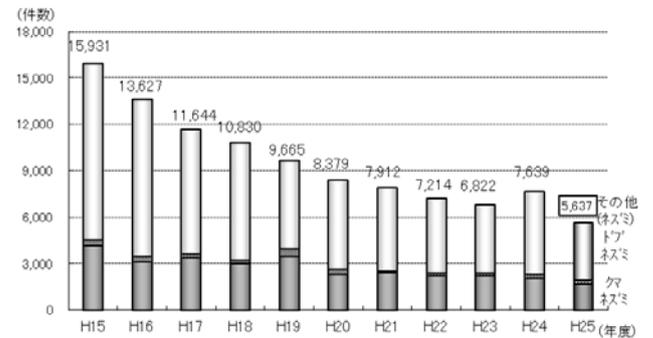


図4 ネズミ類の相談件数

##### (3) 不快動物(カラス、ハト、ヘビ、クモ、ヤスデ等)

不快動物の相談件数は、近年2,000件を上回る状況で推移している。平成24年度は、若干増加し2,583件であった。平成25年度は途中経過結果(4～12月)で2,110件である(図5)。

種類別に比較すると、カラス、ハトの鳥類が最も多く、次いでヘビ、クモ等の順であった。

# 東京都における害虫相談の現況について

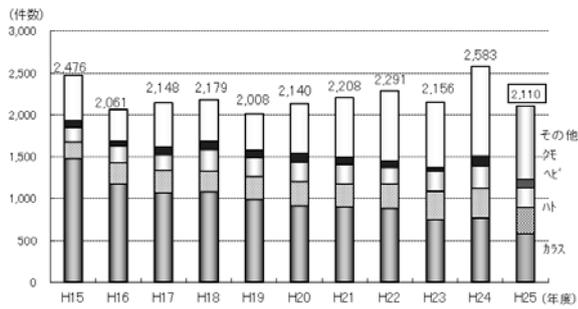


図5 不快動物の相談件数

## (4) トコジラミ

吸血昆虫であるトコジラミは、戦後はしばらくよく見られた害虫で、生活環境の改善や殺虫剤の使用等により被害が減少していたが、平成21年度以降の相談件数は、急激な増加傾向が見られる。平成25年度は途中経過結果(4～12月)で283件である(図6)。

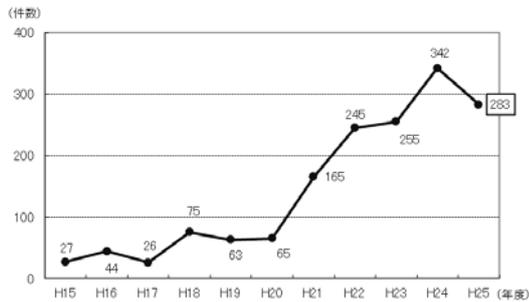


図6 トコジラミの相談件数

## (5) マダニ

マダニは、山林や草むら、ヤブなどに生息しており、生息場所に近づいた動物や人に寄生し吸血する。近年、マダニにかまれて発症する重症熱性血小板減少症候群(SFTS)による死亡者が報告されており、相談件数は平成24年度から増加している。平成25年度は途中経過結果(4～12月)で65件である(図7)。

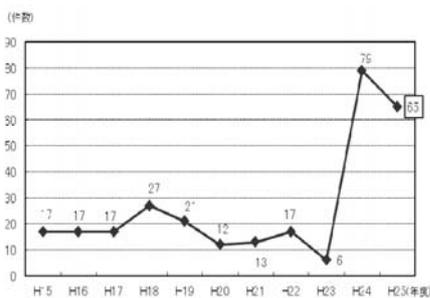


図7 マダニの相談件数

## (6) 蚊類

近年、米国で流行したウエストナイル熱など、蚊が媒介する感染症が、日本にも侵入してくることが懸念されている。世界には約3,000種類の蚊が知られているが、日本で生息しているものは約100種類で都内で主に見られるのは、3種類(アカイエカ、チカイエカ、ヒトスジシマカ)である。

蚊類としての相談件数は、近年減少傾向で、平成25年度は途中経過結果(4～12月)で350件である(図8)。

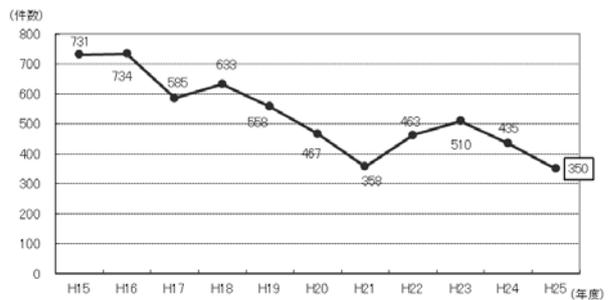


図8 蚊類の相談件数

## 3. 2 平成24年度の結果

### (1) 種類別相談件数(大分類)

平成24年度の1年間に寄せられたねずみ・衛生害虫等の相談件数は37,552件であり、その内訳は刺咬昆虫 20,853件(55.5%)、ネズミ類 7,639件(20.3%)であった。両者の合計が、全体の約76%を占めていた(図9)。

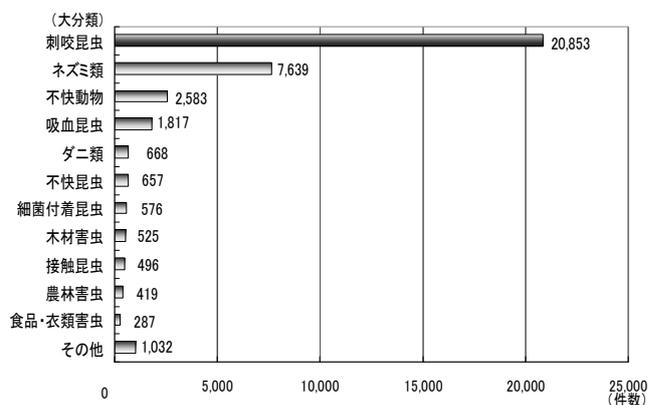


図9 平成24年度における大分類別の相談件数

(2) 月別相談件数

相談件数の多い刺咬昆虫、ネズミ類及び不快動物について、平成24年度における月別の件数を示す(図10)。

刺咬昆虫は、7月から9月の夏季に相談件数が大きく増加する傾向が見られた。

一方、ネズミ類及び不快動物については、一年を通じて大きな変動は見られなかった。

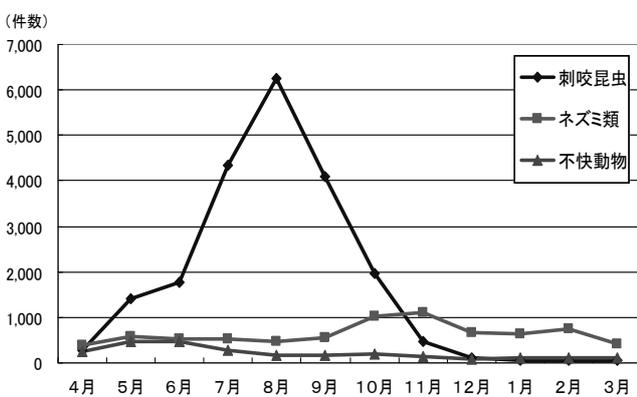


図10 平成24年度における月別相談件数

4. 東京都の取組

東京都では、ねずみ・衛生害虫等に関する取組として、苦情・相談対応及び相談件数の集計のほか、普及啓発資料等を作成し、都保健所等の窓口で配布したり、公式ホームページに掲載している。平成24年度は、トコジラミのリーフレットを作成した。

また、ねずみ・衛生害虫等についての情報提供や技術支援を図るため、都保健所職員や区市町村職員等に対し、毎年講習会を開催し、知識や技術の向上に努めている。

さらに、感染症対策として蚊が媒介する新興感染症サーベイランスを実施し、ウエストナイル熱等4種の感染症を媒介する蚊の生息調査とウイルス保有調査結果について情報提供

を行っている。

平成22年からは、感染症媒介蚊の駆除に必要な防疫用殺虫剤(昆虫成長制御剤：ピリプロキシフェン)の備蓄を行うなど、ウエストナイル熱やチクングニア熱等の感染症に備える体制を整備している。

5. おわりに

ねずみ・衛生害虫等の相談状況は、都民の日常生活に関わる問題を把握し、生活環境の向上を図る上で重要な情報であると考えます。

かつては伝染病予防法や地方自治法に根拠を有したねずみ昆虫等防除事務は、現在、感染症予防法に基づく国の「基本的な指針」において、各区市町村における任意の自治事務とされている。

東京都は、今後も区市町村の協力を得ながら継続的に調査を行い、ねずみ・衛生害虫等に関する情報提供や普及啓発に努めていきたい。

【参 考】

関連資料は、東京都の公式ホームページをご参照ください。

●ねずみ・衛生害虫等相談状況調査結果

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kankyo/eisei/nezukon/index.html>

●ねずみ・衛生害虫のパンフレット

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kankyo/eisei/yomimono/nezukon/index.html>

●感染症媒介蚊対策について

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kankyo/eisei/baikaikataisaku.html>